

国際協力 NGO インターンシップ in the Philippines

期間:2016 年 7 月～10 月初旬 フィリピン派遣:8 月 8 日(月)～22 日(月)
派遣先:フィリピン、ヌエバ・ビスカヤ州
受入団体: 特定非営利活動法人ジーエルエム・インスティテュート(GLMi)
(認定 NPO 法人)

【プログラムの目的】

受入団体の GLMi が実施するフィリピン・ルソン島中部のプロジェクトへの参加を通じて、国際協力やソーシャルビジネス、農村開発、アグリビジネス、環境管理などグローバルイシューの解決に役立つ様々な知見を深め、グローバルリーダーとして現場を見る眼と行動力を養うことを目的としています。また、参加後も GLMi など現地で活動する国際協力 NGO を通じて継続的に関わることも可能です。

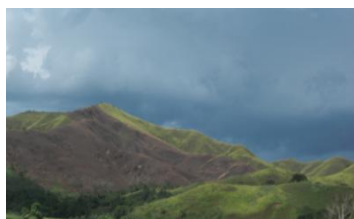
【インターンとして参加する現地プロジェクト】

GLMi がヌエバ・ビスカヤ州で実施した「有機・減農薬農産物の生産を通じた貧困農民の生計向上支援プロジェクト」(SILFOR)で立ち上げられた現地 NGO の活動、現在実施中のプロジェクト「小規模農民を対象とした農業機械のマイクロ・レンタル事業」(ARMLD)、及び「零細稲作農民の営農改善を通じた農業収入向上事業」(I-FARM)に参加し、調査やプロジェクト活動の補佐を行います。また、インターンシップの期間中に GLMi が実施する日本人学生向けのスタディプログラム「国際協力塾合宿」が現地で行われるため、この合宿プログラムに関する補佐も行う予定です。

【インターンシップの内容】

1. 派遣決定後、授業に支障のない範囲で GLMi 本部(表参道)にて、事前研修を行います。具体的には、各種資料作成の補佐や「国際協力塾合宿」の準備、調査方法、プロジェクトの勉強等を行います。
2. 現地(ヌエバ・ビスカヤ州)入りし、インターンとして 1 週間活動します。具体的には事務所、フィールド等における各種作業補佐、現地 NGO の運営する店舗やブースでの販売補佐などを想定しています。本人の希望も聞いた上で活動内容は調整します。
3. GLMi が主催する「国際協力塾合宿」と合流し、参加者でありながら運営の補佐をする立場を担います。「国際協力塾合宿」については別項目をご覧ください。
4. 帰国後、事後研修として、振り返りや報告書作成に加え、10 月初旬に日比谷公園で実施される国際協力に関する市民向けイベントである「グローバルフェスタ」に参加し、ブースの企画から運営までを補佐することを想定しています。

【現地活動地】フィリピン・ルソン島中部ヌエバ・ビスカヤ州(マニラからバスで約 8 時間)



山岳地帯だが、森林は荒廃している



「等高線農業」で土壌浸食を防ぎ、アグロフォレストリーを実施



ファーマーズマーケットを実施。有機農産物の販売を支援

【受入団体について】

ジーエルエム・インスティテュート(GLMi) : 国際協力の活動の推進、それに関わる人材の育成・還流・連携への貢献を通じて地球上の様々な問題を解決し、より良い社会を実現するために活動する特定非営利活動法人(認定 NPO)です。代表の西野佳子氏は元ユニセフ(UNICEF)職員、理事の武田直子氏は元国連開発計画(UNDP)職員です。

【参加するプロジェクト・プログラムの活動概要】

1. 「有機・減農薬農産物の生産を通じた貧困農民の生計向上支援プロジェクト」(SILFOR) : 有機農業技術、農産物マーケティング、かんがい設備の建設、環境教育・消費者教育。2012年3月開始、2015年3月完了。
2. 「小規模農民を対象とした農業機械のマイクロ・レンタル事業」(通称 ARMLLED) : トラクター等の農機レンタル、農機の使用法研修、マーケティング研修。2012年9月開始。GLMi初のソーシャルビジネスプロジェクト。
3. 「零細稲作農民の営農改善を通じた農業収入向上事業」(I-FARM) : 営農計画の作成、栽培技術、ポスト・ハーベスト技術、農道補修技術。2015年12月開始。
4. 「国際協力塾合宿」: 大学生や社会人が、GLMiの取り組むプロジェクトに入り込み、自ら設定したテーマに基づいてGLMiのプロジェクトに関わる現地の農民等へのインタビューや視察調査を実施。その結果を現地で発表。

【プログラム日程(案)】

■日本(東京・表参道)

日	場所	内容
7月上旬頃～ 8月5日(金)	GLMi 本部	・オリエンテーション ・社会調査法、プロジェクト等の勉強 ・資料作成補佐 ・「国際協力塾合宿」事前研修の準備と実施補佐 ・その他各種業務 ※20～28時間を目安に都合のつく日
8月24日(水) ～9月30日 (金)	GLMi 本部	・グローバルフェスタでのブース展示の企画・準備 ・現地インターンの振り返り、報告書作成 ※8～12時間を目安に都合のつく日
10月1日(土) ～2日(日)	未定	・グローバルフェスタでのブース運営補佐 ※開催日の決定はインターン開始後の見込み
10月中旬頃	GLMi 本部	・インターンの総括 ・修了証の授与

■フィリピン(ヌエバ・ビスカヤ及びマニラ)

日	場所	活動内容	宿泊場所
8月8日(月)	東京→マニラ→ヌ エバ・ビスカヤ	移動	Lotus Garden Hotel
8月9日(火)	オフィス	事務所でオリエンテーション	
8月10日(水)	営農支援プロジェ クト関連サイト	プロジェクト・サイト見学、調 査、ワークショップ補助等	
8月11日(木)			
8月12日(金)	オフィス及びプロ ジェクト・サイト	日常業務の補助	
8月13日(土)	ヌエバ・ビスカヤ→ マニラ	移動	
8月14日(日)	マニラ	野菜販売業務の補助	Pension Natividad
8月15日(月)	マニラ	国際協力塾合宿の参加者と合 流、オリエンテーションの補助	
8月16日(火)	マニラ	大使館、JICA 訪問	
8月17日(水)	マニラ→ヌエバ・ビ スカヤ	移動、オリエンテーションの補 助	Lotus Garden Hotel
8月18日(木)	農業機械レンタル プロジェクト関連 サイト	オペレーション体験、農民・関 係者へのインタビュー等	

8月19日(金)	有機農業プロジェクト関連サイト	伝統農法ファーム訪問、農民・関係者へのインタビュー等	
8月20日(土)	現地 NGO 店舗、営農支援プロジェクト関連サイト	有機野菜販売体験、プロジェクト・サイト見学、農民・関係者へのインタビュー	
8月21日(日)	オフィス	発表準備、発表	
8月22日(月)	ヌエバ・ビスカヤ→マニラ→東京	移動	

【注意事項】

- ・ 大学指定の海外旅行者保険に必ず加入して下さい。
- ・ 治安については外務省の安全情報を、感染症等については厚生労働省検疫所の注意事項をよく読んでおいてください。
- ・ 予防接種に関しては各人の任意であり、フィリピン入国に際し絶対に必要な予防接種はありません。
- ・ 雨季なので雨具は必需品。山歩きをすることがあります。
- ・ 在マニラ日本国大使館や現地政府の首長を訪問する機会がありますので、相応の服装(襟付きシャツ等)の用意が必要です。
- ・ 出発前にジーエルエム・インスティテュートに同意書を提出する必要があります。
- ・ 現地の都合による旅程変更、内容変更が発生する場合があります。予めご了承ください。
- ・ 「国際協力塾」については、天災地変、不慮の災害、政変、戦乱、ストライキ暴動などの不可抗力により催行が不可能となる場合中止する場合があります。予めご了承ください。
- ・ インターンの学生が法令もしくは公序良俗に反する行為をされた場合等、インターンの継続をお断りする場合があります。

以上